

上士幌町×北大まるごと交流祭を開催

広報・社会連携本部では、本学と自治体が連携し、地域の課題解決と活性化を目指す「自治体×北大まるごと交流祭」を令和6年度から開催することとし、その第1回となる「上士幌町×北大まるごと交流祭」を7月12日（金）にオープンイノベーションハブ「エンレイソウ」（以下、エンレイソウ）にて開催しました。

エンレイソウにおいては、7月8日（月）から上士幌町を紹介するパネルや特産品を展示し、当日は上士幌町で製造されたラスクとアイスクリームを使用した商品を販売する「上士幌町マルシェ」、上士幌町の役場職員や地域起業家の方々の取り組みをテーマに、学生や教職員が上士幌町の方々と交流する「上士幌町交流会」、上士幌町の

まちづくりに長年深く関わる工学研究院の森 傑教授の取り組みの話などを基に、参加者を交えて上士幌町と本学の研究や教育の連携の可能性についてディスカッションする「地域経営×大学リーダーゼミ」を実施しました。

当日は晴天で気温も高くなったこともあり、上士幌町マルシェには多くの方が訪れ、学生、教職員及び上士幌町関係者合わせて上士幌町交流会には58名、地域経営×大学リーダーゼミには71名と多くの方に参加していただき、また、竹中 貢上士幌町長も急遽来場し、大変な盛り上がりとなりました。

全体を通して、参加した学生からは「まちづくりに対してここまで楽しそうに話す人々に初めて会った。次はぜひ現地に行ってみたい」、教職員から

は「地域経営の当事者である自治体職員や地域経営に深く関わる北大の先生から話を聞くことができ大変貴重な機会だった」、上士幌町の方々からは「大学生や教職員などの専門性を持った方から見た上士幌町の魅力や課題、改善策を知ることができて大変有意義だった」といった声があり、上士幌町との関係を深める一歩となりました。

自治体×北大まるごと交流祭は、今後も様々な自治体とともに開催していく予定であり、次回は8月30日（金）に知床・斜里町×北大まるごと交流祭を開催する予定です。

（広報・社会連携本部）



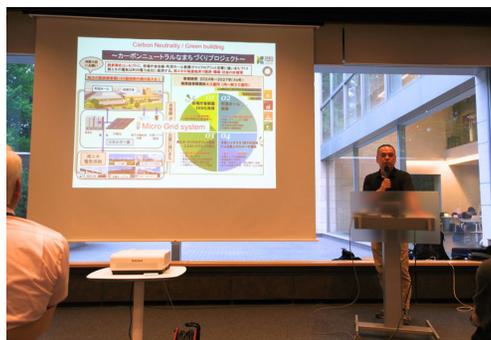
上士幌町マルシェの様子



上士幌町交流会の様子



竹中上士幌町長（右）、工学研究院 森教授（左）



地域経営×大学リーダーゼミの様子